

令和3年度事業報告書

令和4年6月11日

公益社団法人
愛知県医師会

事業に関する報告書

令和3年度の本会会務の運営並びにその事業の実施状況は、その都度「愛知医報」等でご報告をいたしました。

その大要は次の通りであります。

○ 庶務に関する事項

1. 会員の異動

入 会	946名（県内異動も含む）
退 会	730名（ 〃 ）
死 亡	91名

現在会員数 10,393名〈別表1 参照〉

（令和4年3月31日現在）

2. 文書の収受、発送

収 受	18,842件
発 送	440,896件

3. 会員の栄誉

(1) 令和3年春の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

瑞宝中綬章	大 矢 正 算 殿
瑞宝中綬章	石 川 清 殿
旭日双光章	加 藤 壽 彦 殿
旭日双光章	城 義 政 殿
瑞宝双光章	丸 尾 猛 殿
瑞宝双光章	篠 田 雅 幸 殿

令和3年秋の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

瑞宝中綬章	佐 藤 祐 造 殿
旭日双光章	樋 口 俊 寛 殿
瑞宝双光章	宮 木 幸 彦 殿

(2) 令和3年愛知県医師会表彰規程による被表彰会員に記念品を贈り表彰いたしました。

千種区	江口武史殿
千種区	澤田富夫殿
東区	伊藤貴殿
北区	上野直樹殿
中村区	稲尾意秀殿
中村区	伊藤富士子殿
中区	多和田俊保殿
中区	恒吉雅弘殿
昭和区	宇野岳人殿
昭和区	渡邊源市殿
瀬戸旭	鳥井彰人殿
海部	下方辰幸殿
岡崎市	大浜仁也殿
豊田加茂	翠健一郎殿
豊田加茂	山元宏介殿
北設楽郡	伊藤幸義殿
藤田医科大学	湯澤由紀夫殿

(3) 令和3年難病の学術的研究に功績のあった会員に記念品を贈り表彰いたしました。

愛知医科大学

神経内科 客員教授

岩瀬敏殿

名古屋大学大学院医学系研究科

小児科学 教授

高橋義行殿

名古屋大学医学部附属病院

副病院長

丸山彰一殿

藤田医科大学

学長

湯澤由紀夫殿

4. 物故会員

本年度（令和3年4月～令和4年3月届出分）の物故会員は91名でありました。〈別表2参照〉
謹んでご冥福をお祈りいたします。

○ 事業に関する事項

1. 会 議

(1) 代議員会 2回

- ◆ 愛知県医師会第189回（定例）代議員会を令和3年6月19日(土)愛知県医師会館において開催し、次の議事を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、感染症対策を行うとともに書面による議決権行使を採用しました。

報 告

(1) 令和2年度事業報告

議 事

第1号議案 令和2年度決算に関し承認を求めるの件

- ◆ 愛知県医師会第190回（臨時）代議員会を令和4年3月19日(土)愛知県医師会館において開催し、次の議事を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、感染症対策を行うとともに書面による議決権行使を採用しました。

報 告

(1) 令和4年度事業計画報告

(2) 令和4年度予算報告

議 事

第1号議案 令和4年度会費の賦課徴収に関する件

第2号議案 令和4年度会費減免申請に関する件

第3号議案 令和4年度入会金の賦課徴収に関する件

第4号議案 公益社団法人愛知県医師会選挙規則の一部改正に関し承認を求めるの件

(2) 理事会 37回

- ◆ 原則毎月第1木曜日を除く第2～第5木曜日に開催。

内容については、その都度、愛知医報・ホームページ（情報公開）に掲載いたしました。

(3) 各種委員会・部会・協議会・その他

・医学教育の向上

「現代医学」誌編集委員会（Web会議 2回） 2回

「現代医学」誌座談会（Web会議 2回） 3回

治験審査会 12回

・医師の生涯教育

生涯教育委員会（Web会議 1回） 1回

・医療政策・医事法・医業経営の調査・研究

（調査室）

調査室委員会（Web会議 20回） 20回

調査室委員会勉強会 1回

保険医協会との懇談会（Web会議 3回） 5回

（愛知県医師会地域医療政策研究機構）

愛知県医師会地域医療政策研究委員会 11回

・公衆衛生の指導啓発

健康教育委員会（Web会議 4回） 4回

環境衛生委員会（Web会議 4回） 4回

感染症及び結核講演会 1回

感染症・予防接種研修会 1回

愛知県広域予防接種事業運営委員会（Web会議 4回） 4回

新型コロナ対策郡市医師会長等協議会（Web会議 2回） 2回

新型コロナウイルスワクチン接種体制整備にかかる協議会（Web会議 3回） 4回

愛知県医師会新型コロナウイルスワクチン接種対策本部会議 1回

宿泊療養施設におけるオンコールWEB説明会（Web会議 1回） 1回

・地域医療の推進発展

四大学連絡協議会 1回

愛知県地域医療構想推進委員会 2回

地域医療構想の進め方に関する研修会 3回

難治性疾患委員会（Web会議 1回） 1回

難病講習会 1回

警察部会幹事会 1回

麻薬等に関する懇談会 1回

勤務医部会幹事会（書面開催 1回、Web会議 1回） 6回

勤務医部会囑託幹事会（書面開催 1回、Web会議 1回）	7回
愛知県糖尿病対策推進会議（Web会議 1回）	1回
令和3年度 愛知県糖尿病対策推進会議 学術講演会（Web会議 1回）	1回
「国民医療推進協議会」地域集会	1回
小児在宅医療推進企画委員会（Web会議 3回）	3回
小児在宅死亡例検討ワーキンググループ（Web会議 2回）	2回
あいち小児在宅医療実技講習会	1回
海部・津島小児在宅医療講習会	1回
尾張東部小児在宅医療講習会	1回
せん妄対策研修会（Web会議 2回）	2回
摂食・嚥下機能支援に関する研修会（Web会議 3回）	3回
在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議（書面開催 1回、Web会議 1回）	2回
・救急医療・災害医療対策	
救急委員会（書面開催 1回、Web会議 2回）	8回
愛知県医師会無線システム災害想定訓練	9回
救急医療・災害医療シンポジウム（Web会議 1回）	1回
愛知県災害医療研修会（Web会議 1回）	1回
愛知県医師会PTLS講習会	1回
いざという時のための実技講習会	2回
小学生のための救急蘇生法講習	13回
小児救急に関する研修会	2回
こどもの命を守るために事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	1回
小児救急連携体制協議会（書面開催 2回、Web会議 1回）	3回
・地域保健の向上	
産業保健部会幹事会（Web会議 6回）	6回
学校保健部会幹事会（Web会議 5回）	5回
学校保健部会学校健診委員会（Web会議 4回）	4回
学校保健部会学校健診委員会（小）委員会（Web会議 2回）	2回
学校保健健診懇談会	1回
学校保健シンポジウム	1回
心電図精度管理調査解析検討会	1回
令和4年度定期健康診断における精度管理説明会	1回
母体保護法指定医師審査委員会	6回

母体保護法指定医師講習会（ビデオ講習会 1回）	3回
・医療保険・介護保険の充実	
（医療保険関連）	
社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	7回
社保指導委員会（Web会議 4回）	4回
（介護保険関連）	
地域医療介護委員会（Web会議 6回）	6回
地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	1回
保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム	1回
認知症地域医療研修検討委員会（Web会議 6回）	6回
医療従事者の認知症対応力向上研修	1回
かかりつけ医認知症対応力向上研修	2回
認知症疾患医療センター事業評価検討ワーキンググループ（Web会議 1回）	1回
愛知県認知症疾患医療連携協議会（Web会議 1回）	1回
認知症対応病院実地指導事前説明会	1回
認知症対応病院実地指導活動報告会	1回
・医療安全対策の推進	
医療安全対策委員会	12回
医療安全対策（小）委員会	4回
医療安全に関する講演会	1回
県民のための医療安全講演会	1回
医療安全支援センター（苦情相談センター）委員会（Web会議 8回）	12回
医療安全支援センター（苦情相談センター）小委員会	1回
医療安全支援センター（苦情相談センター）講演会	3回
医療安全支援センター（苦情相談センター）事例検討会	2回
愛知県医師会剖検システム運営協議会	1回
愛知県医療事故調査等支援団体等連絡協議会幹事会	3回
愛知県医療事故調査等支援団体等連絡協議会幹事会（小）委員会	1回
医療事故調査制度に関する研修会	1回
・医療施設の整備	
精度管理委員会（Web会議 2回）	2回
精度管理（小）委員会（Web会議 1回）	1回
共同施設委員会（書面開催 1回）	1回

・ 会員の福祉の向上		
会員相談窓口事例検討会		2回
・ 医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動		
(渉外)		
中部医師会連合常任委員会 (Web会議 6回)		13回
中部医師会連合日医代議員協議会 (Web会議 1回)		1回
中部医師会連合委員総会		1回
中部医師会連合社会保険特別委員会 (Web会議 1回)		1回
中部医師会連合地域包括ケア特別委員会 (Web会議 2回)		2回
中部医師会連合感染症対策特別委員会 (Web会議 2回)		2回
中部医師会連合災害医療担当理事連絡協議会		1回
中部医師会連合共同利用施設連絡協議会		1回
女性医師支援・ドクターバンク連携中部ブロック会議 (Web会議 1回)		1回
関西医師会連合常任委員会 (書面開催 1回)		1回
(I T化対策)		
ホームページ・I T化対策委員会 (Web会議 5回)		5回
(広報)		
広報委員会 (Web会議 12回)		12回
記者会見		1回
・ 医師・医療従事者対策		
(勤務環境改善支援)		
愛知県医療勤務環境改善支援センター運営協議会 (書面開催 2回)		2回
医療機関に対する働き方改革セミナー (Web会議 4回)		5回
(医師確保対策事業の推進)		
男女共同参画委員会 (Web会議 5回)		5回
医学生、若手医師と地域医療を考える会 (Web会議 1回)		1回
(医療従事者対策)		
医療関連職検討委員会 (Web会議 2回)		2回
愛知県看護協会との懇談会		1回
学校法人電波学園あいちビジネス専門学校の日本医師会認定医療秘書養成に関する		
運営委員会		1回
医療事務員講習会		8回
医療事務員資格認定試験		1回

・会務運営・総務・財務

県下医師会長等協議会（Web会議 2回）	8回
議事運営委員会（Web会議 2回）	2回
人事委員会	5回
選挙管理委員会	1回
定款諸規程等検討委員会	1回
監事会	1回
臨時監事会	1回

・その他

愛知県医師会館建設委員会	2回
倫理委員会	2回

2. 業 務

(1) 諸調査の実施

- 1) 救急患者実態調査
- 2) 休日診療所における救急患者実態調査
- 3) 4月29日(木・祝)、5月1日(土)～5日(水・祝)における休日急病診療所の実態調査
- 4) 令和3年度お盆期間中(8月13日(金)～15日(日))における休日急病診療所の実態調査
- 5) 令和3年度年末年始(令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月))における休日急病診療所の実態調査
- 6) 急性期脳卒中に関するアンケート調査
- 7) 急性心筋梗塞に関するアンケート調査
- 8) 熱傷入院患者取扱実績報告
- 9) 中部7県・大都府県における個別指導等の状況に関するアンケート調査
- 10) 中部7県における個別指導の実施体制に関するアンケート調査
- 11) 在宅医療・介護連携推進事業の運営状況に係るアンケート調査
- 12) 在宅医療の提供と医療・介護連携に関する実態調査
- 13) 医療事故調査・支援センターへの報告に関するアンケート
- 14) 診療所における医療事故調査制度対象事例に関するアンケート調査
- 15) 小児時間外救急の実態調査
- 16) 気管支喘息発作に関するアンケート調査
- 17) アナフィラキシーに関するアンケート調査
- 18) 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査(1次)

- 19) 学校医・園医報酬調査
 - 20) 学校健診における内科検診、運動器検診の実施に関するアンケート調査
 - 21) 学校心臓検診における問診票に係る調査
 - 22) 新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する調査（3回）
 - 23) 住民接種実施医療機関（基本型・サテライト型接種施設）向け新型コロナワクチンに関するアンケート調査
 - 24) 健康保険組合の被扶養者認定における新型コロナウイルスワクチンの接種業務に従事したことによる一時的な収入増加の取扱いに関するアンケート調査
 - 25) 医師の働き方改革に係る宿日直許可に関するアンケート
 - 26) 医師の勤務環境に関するアンケート調査
 - 27) 母体保護法指定医の指定等に関する調査
 - 28) 郡市区等医師会における入会金及び年会費、会員数調査
 - 29) 医師会主導による産業医紹介事業者を活用したモデル事業に関する意向調査
- (2) 会報・医学雑誌その他の発行
- ・愛知医報
 - ・「現代医学」誌 68巻1号、68巻2号（Web版・オープンジャーナル）
- (3) 医学教育の向上
- ・現代医学
 - 1) 「現代医学」誌編集委員会において、「現代医学」誌68巻1号（令和3年6月発刊）及び68巻2号（令和3年12月発刊）の掲載内容を検討いたしました。また、68巻1号及び68巻2号については、オープンジャーナルとして本会ホームページ「医師の皆さまへ」において広く公開いたしました。
 - 2) 68巻1号企画として、名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学教授の木村宏先生に座長をお務めいただき、「新型コロナウイルスワクチンの現状と課題」をテーマとした座談会をWebチャットシステムを用いて開催し、座長始め6名の参加者による議論の内容を特集記事として掲載いたしました。また、68巻2号企画として、名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学教授の葛谷雅文先生に座長をお務めいただき、「高齢者のEOL-C（エンドオブライフ・ケア）を考える」をテーマとした座談会をWeb会議システムを用いて開催し、座長始め5名の参加者による議論の内容を特集記事として掲載いたしました。さらに、69巻1号（令和4年6月発刊予定）企画として、本会柵木会長が座長を務め、「少子化対策と生殖医療」をテーマとした座談会を、座長始め6名の参加者により開催いたしました。

・スポーツ医学

- 1) 健康スポーツ医の養成とその資質向上を通して地域保健活動の一環である健康スポーツ医活動の推進を図るために、日本医師会が定めた講習科目に基づく健康スポーツ医学講習会を修了したと認められる医師に、日本医師会認定健康スポーツ医の認定証が交付されます。本会ではその新規・更新に係る手続きを行い、新規7名、更新37名が認定を受けました。
- 2) 各団体が実施する研修会において、日本医師会認定健康スポーツ医制度における健康スポーツ医学再研修会としての承認申請の手続きを行い、2件の認定を受けました。また、認定を受けた健康スポーツ医学再研修会を愛知医報に掲載して周知いたしました。
- 3) 本会主催の日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会を本会館9階大講堂において3回開催し、参加者には受講証明書を交付いたしました。
第1回は11月11日(木)に開催し50名、第2回は12月20日(月)に開催し43名、第3回は3月14日(月)に開催し38名の参加者がありました。

・治験推進事業

- 1) 先駆的な新薬開発に携わるという学術的な意義を会員に理解していただくことを目的として、臨床試験及び製造販売後臨床試験等の実施ネットワークを構築かつ推進するため、治験依頼者からの治験相談、治験実施医療機関の登録及び環境整備の支援を行いました。
- 2) 主として製薬会社主導の治験審査を行っており、会員治験実施医療機関が治験を安全かつスムーズに行えるよう、治験審査会を開催いたしました。

(4) 医師の生涯教育

・生涯教育

- 1) 日本医師会生涯教育講座を8月～11月に5回開催いたしました。〈別表3 参照〉
なお、9月に3回開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による愛知県への緊急事態宣言の発令に伴い、開催を中止いたしました。
- 2) 令和3年度日本医師会生涯教育制度の単位申請にあたり、審査及び登録を行い、主催者から提出される報告書を基に、日本医師会全国医師会研修管理システムに受講実績を登録いたしました。

(5) 医療政策・医事法・医業経営の調査・研究

・調査室

- 1) マスメディア・業界誌はもとより、日医・関係団体、国会・地方議員、行政、有識者等の幅広い人脈を活かし、医療問題に限らずそれに影響する国内外の政治情勢、経済動向

などに関する情報を収集し、議論を重ねました。その上で、あるべき医療政策の実現に向けて必要な提言・要望を行い、安心・安全な医療提供体制を維持する上で、健全な医療経営に向けた環境整備が必要であるとの考えのもと、関係法令の解釈、診療報酬改定や税制改正に伴う影響等についても検証いたしました。

- 2) 日本医師会医療税制検討委員会に委員として参加し、税制要望、控除対象外消費税問題等について検討・協議いたしました。
- 3) 日本医師会医療経営検討委員会に委員として参加し、会長諮問事項「医療機関における経営上の諸課題への対応」について検討・協議いたしました。
- 4) 愛知医報に医療関係制度を始め、近年注目される事項についての最新知見を調査室だよりとして掲載し、会員へ周知いたしました。
- 5) 愛知県医師会調査室委員会勉強会として2月20日(日)に「岸田内閣の医療・社会保障政策の見通し－「新自由主義からの転換」の意味」をテーマに日本福祉大学名誉教授の二木立先生にご講演いただき、44名の参加者がありました。
- 6) 令和6年度より開始される医師の時間外労働時間の上限規制に関して、県内の病院における労働基準監督署からの宿日直許可の取得状況について把握するため、医師の働き方改革に係る宿日直許可に関するアンケートを実施しました。

・愛知県医師会地域医療政策研究機構

年間11回委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症・医療計画・地域医療構想・働き方改革・医師偏在対策等についての現状把握、今後のあり方や課題の解決方法の調査研究に努めました。

(6) 公衆衛生の指導啓発

・健康教育

- 1) 健康教育委員会では、健康教育講座、あいち健康ナビの運営や広報活動等について検討・協議いたしました。
- 2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、来場型講座の開催を中止し、県民を対象とした健康教育ビデオ講座を各分科医会の協力のもと、12回配信いたしました。(別表4参照)
- 3) 県民向けに「誰もが・いつでも・どこでも」正しい健康情報を手に入れられるよう、愛知県の委託事業として、健康情報の総合サイト「あいち健康ナビ」を運用しております。セミナー、イベント情報の充実を図るため、県内の病院等、100機関(3月31日現在)に本サイトよりセミナーやイベント情報を発信する投稿団体としてご登録いただいております。

・環境衛生

- 1) 感染症、予防接種、環境保健、結核等対策について、県当局と連携し、地域医師会への情報提供を行いました。
- 2) 愛知県保健医療局健康医務部健康対策課、感染症対策局感染症対策課が主催する関係会議へ出席し、各種事項について検討・協議いたしました。
- 3) 結核・感染症対策講習事業として、名古屋市医師会に事業を委託し、愛知県医師会でも2月19日(土)に令和3年度感染症及び結核講演会を開催し、91名の参加者がありました。
- 4) 公益財団法人エイズ予防財団の委託研修として、また、子ども予防接種週間に鑑み、感染症・予防接種研修会を開催し78名の参加者がありました。
- 5) 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・緊急事態宣言発令期間中の理事会は、フィジカルディスタンスを確保するため、会場を4階理事会議室より8階会議室または9階大講堂に変更して開催いたしました。
 - ・新型コロナウイルス感染症の行政検査の集合契約について、4月より一宮市が中核市へ移行したことから改めて集合契約を締結しました。3月末現在で2,645医療機関が参加しております。
 - ・愛知県が設置している「軽症者等が療養を行う宿泊施設」のオンコール体制に延べ95名の医師が対応いたしました。また、9月より名古屋市医師会の協力を得て、本会役員と分担をして対応しています。
 - ・愛知入院待機ステーションが9月6日(月)から9月20日(月・祝)まで開所されたことに伴い、愛知県からの要請で、延べ医師24名、看護師1名の派遣を行いました。
 - ・愛知県および政令市・中核市が6月より順次開始した「新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供事業」において協力可能医療機関の登録手続きの窓口として対応しております。
 - ・新型コロナウイルスワクチンの接種勧奨のため、愛知県産婦人科医会と連名にて妊婦の方に向けたポスターを作成し、会員へ周知するとともに本会県民向けのホームページに掲載いたしました。
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種体制整備にかかる協議会を地区医師会の担当理事等を対象に、第2回を4月12日(月)、第3回を5月17日(月)、第4回を6月10日(木)、第5回を7月1日(木)に開催いたしました。第2回は「新型コロナワクチンの供給状況について」、「医療従事者の優先接種について」、「住民接種の体制整備状況について」、第3回は「医療従事者へのワクチン接種の進捗状況について」、「高齢者へのワクチン接種について」、第4回は「時間外・休日加算及び個別接種促進のための追加支援策等について」、「新型コロナワクチンの弾力的な接種の運用等について」、「職域における新型コロナワクチン

接種について」等、第5回は「愛知県医師会新型コロナワクチン職域接種医師紹介事業について」、「新型コロナウイルスワクチンの時間外・休日の接種及び個別接種促進のための支援事業の請求について」、「ワクチンの有効利用について」等の説明、協議を行いました。

- ・新型コロナ対策郡市医師会長等協議会を地区医師会の会長等を対象に、Web会議システムを用いて2回開催し、新型コロナウイルス感染症への対応や愛知県における医療提供体制等について協議を行いました。
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する調査を3回行い、地区医師会の接種体制に係る現状把握を行いました。
 - ・住民接種実施医療機関（基本型・サテライト型接種施設）向けにワクチンの供給状況及び予約方法や予約状況、余剰ワクチンの扱いに関するアンケート調査を実施いたしました。
 - ・愛知県医師会新型コロナウイルスワクチン接種対策本部会議を開催し、「医療従事者の優先接種」、「住民接種の体制整備状況」等について協議を行いました。
 - ・記者会見を2月7日(月)に行い、「新型コロナウイルス感染拡大期における周産期医療について」の適切な情報を発信いたしました。
 - ・8月29日(日)、9月26日(日)に中部医師会連合感染症対策特別委員会が開催され、本県が委員長県として取り纏めを行い、各県における新型コロナウイルス感染症への対応、医療体制、インフルエンザ流行に備えた各県の対応等について情報収集及び意見交換を行いました。
 - ・愛知県が開催した、愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議、愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部医療専門部会、愛知県ワクチン接種推進本部会議に本会より出席いたしました。
 - ・日本医師会が開催する、都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会（TV会議）に本会役員が出席し、また、本会TV会議システムを利用して地区医師会へ配信いたしました。
- ・ 広域予防接種事業
- 1) 愛知県広域予防接種事業運営委員会では、間違い報告への対応、今後の対象ワクチン、各種検討事項等について検討・協議いたしました。
 - 2) 令和4年度の本事業への協力依頼を2,733医療機関へ送付いたしました。
 - 3) 毎月20日に接種協力医療機関・医師名簿を更新し、愛知県に提出しています。また、課題や間違い、書類の返戻など各種事項に対し、講習会等を通じ、留意事項として伝達いたしました。

- 4) 愛知県広域予防接種事業ワーキング会議（書面開催）が開催され、「愛知県広域予防接種事業に係る運営要領」を改正し、一部様式内の押印を省略いたしました。
- 5) 接種協力医療機関は3月末現在で、2,733医療機関にご登録いただいております。

(7) 地域医療の推進発展

・地域医療構想

愛知県地域医療構想推進委員会を2回開催いたしました。第1回目を10月13日(水)に東京第一ホテル錦にて開催し、地域医療構想の推進に向けた公立・公的病院の役割の再検証について、地域医療構想の進め方に関する考え方の整理について、DPCデータから見えるCOVID-19患者の特性や医療機関での対応状況について、各構想区域における地域医療の現状（地域医療構想推進委員会の進捗状況、新型コロナウイルス対応等）について議論いたしました。

第2回目を3月15日(火)に名古屋マリオットアソシアホテルにて開催し、地域医療構想の推進に向けた公立・公的病院の役割の再検証について、公立病院経営強化ガイドラインについて、地域医療構想の進め方に関する研修会について、コロナ対応を踏まえた新興感染症拡大時の医療体制に関する意見交換等について報告・議論いたしました。

また、各構想区域の地域医療構想推進委員会委員等を対象として研修会を以下のとおり開催いたしました。

地域医療構想の進め方に関する研修会

10月23日(土) JRゲートタワーカンファレンス	参加者：33名
11月20日(土) JPタワー名古屋ホール&カンファレンスホール	参加者：27名
12月4日(土) ホテルアソシア豊橋	参加者：34名

・病診連携

地域医療支援病院の運営委員会や、大学の運営協議会等の委員として出席し、地域の病診連携の現状及びその問題点の把握に努めました。

・四大学連絡協議会

7月29日(木)に四大学の総長・学長、医学部長、病院長等により、愛知県地域医療構想を協議することを目的に開催いたしました。併せて、新型コロナウイルス感染症に対する大学の対応等についても協議いたしました。

・難治性疾患対策

- 1) 難病相談室の令和3年4月～令和4年3月の相談件数は1,994件で、月平均の相談件数は166件でした。〈別表5参照〉
- 2) 愛知県・名古屋市指定難病審査会は、新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、令和

3年4月～令和4年3月は持ち回りで審査を行いました。

- 3) 難病講習会を10月27日(水)、11月9日(火)に愛知県、名古屋市と共催にて開催し、計105名の参加者がありました。なお、10月1日(金)にも開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止いたしました。
- 4) 難病グループワーク(疾患別患者・家族のつどい)をを以下のとおり開催いたしました。
12月10日(金) 障害年金勉強会① 参加者：6名
12月22日(水) 障害年金勉強会② 参加者：6名
- 5) 12月16日(木)に愛知県自治センターにて開催された令和3年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会(合同会議)に出席いたしました。
- 6) Web会議システムを利用し、3月3日(木)に令和3年度難病講演会を開催いたしました。123名の参加者がありました。
- 7) 3月4日(金)に岡崎市役所にてWeb会議システムを用いて開催された難病地域ケア支援関係者研修に講師を派遣いたしました。

・糖尿病対策

- 1) 「世界糖尿病デー」ブルーライトアップ(11月)事業の経費補助について、愛知県糖尿病対策推進会議が窓口となり実施団体を取り纏めて、世界糖尿病デー実行委員会への申請を行いました。
- 2) 9月17日(金)に令和3年度愛知県糖尿病対策推進会議を開催し、糖尿病対策におけるかかりつけ医機能の充実を図るために、愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会について検討いたしました。
- 3) 3月12日(土)に東別院会館東別院ホールにおいて令和3年度愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会を会場とWebのハイブリッド方式で開催し、会場参加57名、Web参加13名の計70名の参加者がありました。

・在宅医療

- 1) 在宅医療推進事業の一環として、せん妄対策研修会を開催し、11月3日(水・祝)149名、1月22日(土)75名、計224名の参加がありました。また、摂食・嚥下機能支援に関する研修会を開催し、12月18日(土)180名、1月10日(月・祝)119名、2月19日(土)177名、計476名の参加がありました。

在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議の一環として、県内地域の医療介護連携担当実務者を対象に在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議を11月8日(月)に開催し、136名の参加者がありました。第2回は3月に資料送付をもって書面開催といたしました。

- 2) 県下各地区医師会を対象に、5月に「在宅医療・介護連携推進事業の運営状況に係るア

ンケート調査」を行い、7月に「在宅医療の提供と医療・介護連携に関する実態調査」を行いました。

- 3) 愛知県より小児在宅医療普及推進事業を受託し、小児在宅医療推進企画委員会において、医師、医療従事者を対象とした研修を企画・立案し、医療的ケア児に対応できる人材を育成することで退院支援から生活の場における療養支援、急変時の対応など継続した小児在宅医療連携体制の構築を図るため、下記研修会を開催いたしました。

7月17日(土)	海部・津島小児在宅医療講習会	参加者：47名
10月17日(日)	あいち小児在宅医療実技講習会	参加者：57名
10月30日(土)	尾張東部小児在宅医療講習会	参加者：73名

- 4) 在宅医療を受けていた小児の死亡例を評価・検討する場として、小児在宅医療推進企画委員会にワーキンググループを設置し、予防可能な小児死亡を減らすことを目的として、死因の調査を行いました。

・警察

- 1) 警察関係業務の向上発展を図ることを目的として設置している愛知県医師会警察部会において、警察行政への協力、警察関係の医事研究向上、災害時における検案協力医体制の構築に努めました。
- 2) 愛知県医師会検視立会医の委嘱期間が令和3年8月31日に満了することに伴い、委嘱継続及び新規委嘱希望の調査を行い、愛知県警察本部長に対し159名を推薦いたしました。

・勤務医

- 1) 勤務医の学術の向上、勤務環境の改善、福祉の増進、相互の連帯・親睦を図ること等を目的として勤務医部会を設置しており、隔月開催の勤務医部会幹事会において、働き方改革や新専門医制度、新型コロナウイルス感染症対策等、勤務医が関わる問題について検討いたしました。また、広報活動として、愛知医報の「勤務医部会だより」に、幹事会議事内容の報告や、幹事が交代で執筆したコラムを掲載いたしました。
- 2) 令和4年度に愛知県で開催する全国医師会勤務医部会連絡協議会のメインテーマ等を嘱託幹事会で協議いたしました。
- 3) 愛知県勤務医師生活協同組合と連携し、勤務医の福利厚生の上にも力を入れました。
6月16日(水)に、愛知県勤務医師生活協同組合総会に先立ち、講演会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 4) 愛知県勤務医師名簿（令和3年7月1日現在）を発刊し、掲載にご協力いただいた医療機関等に配付いたしました。

・自殺・アルコール依存症対策

- 1) うつ病の早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図るため、「かかりつけ医

等心の健康対応力向上研修事業」を愛知県より受託し、医師、産業医を対象とした研修を企画・立案いたしました。

- 2) アルコール依存症の早期発見・介入等を行い、一層のアルコール健康障害対策の推進を図るため、「かかりつけ医等アルコール依存症対応力向上研修事業」を愛知県より受託し、医師、産業医を対象とした研修会を2月13日(日)にJRゲートタワーカンファレンスにて開催し、56名の参加がありました。

・日医電子認証センター（日本医師会認証局）

医師資格証の受渡し業務として、本会にて23件実施いたしました。

3月末日で愛知県内の登録者数は529名（内愛知県医師会非会員29名）です。

・国民医療推進協議会 地域集会

11月18日(木)に開催し、131名の参加者がありました。地域集会では、新型コロナウイルス感染症対策における有事の医療提供体制と平時の医療提供体制の維持のための適切な財源の確保を、国民とともに政府に対し求めていくことが決議され、愛知県議会へ意見書を提出いたしました。（別紙参照）

・日医かかりつけ医機能研修制度

- 1) 日医かかりつけ医機能研修制度令和3年度応用研修会（Web講習会）を7月18日(日)にウインクあいち大ホールにて開催し、99名の参加者がありました。
- 2) 平成29年度より本研修制度修了申請の受付を開始し、令和3年4月1日付にて58名を認定し、「日医かかりつけ医機能研修制度 認定証」を交付いたしました。
- 3) 本研修制度を修了し認定証を交付された方を、地域のかかりつけ医として活動し、研鑽を続けている医師であると広く県民に示すため、本会ホームページへ認定者名簿を掲載しております。

(8) 救急医療・災害医療対策

・災害・救急医療対策

- 1) 愛知県医師会無線システム並びに愛知県広域災害・救急医療情報システム、災害時優先携帯電話、衛星携帯電話の運用訓練を6月1日(火)、7月6日(火)、8月3日(火)、9月7日(火)、10月5日(火)、11月2日(火)、12月1日(水)、2月2日(水)、3月1日(火)に行い、無線機等の使用方法の確認と災害を想定した訓練を行いました。
- 2) 6月20日(日)に愛知県医師会館にて医師、医療従事者、消防関係者対象の災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 3) 小児救急に関する研修会を以下のとおり開催いたしました。

7月28日(水) 愛知県医師会館

参加者：44名

- 10月11日(月) 愛知県医師会館 参加者：42名
- 4) いざという時のための実技講習会（救急蘇生法編・応急手当編）を以下のとおり開催いたしました。
- 7月28日(水) 愛知県医師会館 参加者：59名
- 10月11日(月) 愛知県医師会館 参加者：19名
- 5) 日本医師会、厚生労働省、総務省消防庁が作成した救急医療週間ポスター、CAB+Dカードの配付を行い、救急週間の啓発に努めました。
- 6) 10月7日(木)に中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練、11月4日(木)に県営名古屋空港消火救難総合訓練に本会役職員の派遣をいたしました。
- 7) 11月14日(日)に中部医師会連合令和3年度災害医療担当理事連絡協議会が開催され、各県におけるJMATの活動状況、自然災害等による被災状況の迅速把握および支援体制の構築について意見交換を行いました。
- 8) 11月22日(月)に愛知県医師会館にて、こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナーを保育園等に勤務している方を対象に開催し、46名の参加者に修了証を配付いたしました。
- 9) 12月5日(日)に令和3年度愛知県災害医療研修会を愛知県・愛知医科大学との共催によりオンラインにて開催し、保健所・災害拠点病院関係・県下医師会など78名の参加がありました。
- 10) 12月12日(日)に愛知県医師会館にて医師を対象に愛知県医師会PTLS講習会を開催し、参加者15名に修了証を交付いたしました。
- 11) 2月6日(日)に名古屋市立大学病院臨床シミュレーションセンターにて医師・看護師を対象に愛知県医師会ICLS研修会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 12) 3月5日(土)に医師・医療従事者・消防職員等を対象に第38回救急医療・災害医療シンポジウム「COVID-19の先にあるもの～現状と課題から学ぶ今後の医療の在り方～」をテーマにオンライン研修会を開催し、120名の参加がありました。
- 13) 3月13日(日)に開催された「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2022」に救護スタッフとして医師16名を推薦いたしました。
- 14) 小学生のための救急蘇生法講習を愛知県内の小学校6年生を対象として開催し、13校805名の児童が参加いたしました。
- 15) 災害時の安否確認を目的とした「AKKシステム（愛知県医師会緊急確認システム Safetylink24）」について、A会員を対象に登録促進を行いました。3月末時点で、2,826名にご登録いただいております。

・救急医療情報システム

救急患者実態調査、休日診療所における救急患者実態調査、急性期脳卒中に関するアンケート調査、熱傷入院患者取扱実績報告における調査、アナフィラキシーに関するアンケート調査、気管支喘息発作に関するアンケート調査、急性心筋梗塞に関するアンケート調査を昨年に引き続き、実施いたしました。

(9) 地域保健の向上

・産業保健

- 1) 産業医学振興財団の委託事業である産業医研修事業について、リフレッシュ研修、スキルアップ専門研修、スキルアップ実地研修を日本医師会認定産業医研修会として、産業医研修連絡協議会を本会産業保健部会幹事会として実施いたしました。また、地区医師会、関係団体等の行う日本医師会認定産業医研修会に共催いたしました。
- 2) 日本医師会認定産業医については、新規申請者96名及び更新申請者405名が認定を受けました。
- 3) 日本医師会産業保健委員会に委員として参加し、産業保健活動における制度改正等について、検討・協議いたしました。また、10月21日(木)にWeb会議システムを用いて開催された第2回全国医師会産業医部会連絡協議会に参加し、Web研修会の開催に関する事前質問をいたしました。
- 4) 県下医師会に対して「医師会主導による産業医紹介事業者を活用したモデル事業に関する意向調査」を実施いたしました。本調査結果を踏まえ、モデル事業に参加いただく医師会を選定いたしました。

・学校保健の推進

- 1) 愛知県教育委員会、愛知県学校保健会等の関係会議へ出席し、各種事項について検討・協議いたしました。また、愛知県学校保健会の行事に参加いたしました。
- 2) 学校医の報酬実態調査を行い、調査結果を踏まえ、学校医の報酬に関して愛知県知事に要望書を提出いたしました。
- 3) 学校保健部会幹事会・学校健診委員会において、学校医・園医報酬、県立高等学校並びに県下小中学校の心電図精度管理等について、検討・協議いたしました。
- 4) 健診機関の使用する心電図問診票の改訂について検討するため、学校健診委員会小委員会を設置し、協議いたしました。また、本小委員会での検討に当たり、各健診機関の心電図判読医の現状を把握するため、本会精度管理に参加する健診機関を対象に「学校心臓検診における問診票に係る調査」を実施いたしました。
- 5) 8月1日(日)に心電図精度管理調査解析検討会を開催し、健診機関、教育委員会から提出

された心電図に関し、学校健診委員会の委員を中心に解析を行いました。

- 6) 日本医師会学校保健委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討・協議いたしました。
 - 7) 10月30日(土)に第52回全国学校保健・学校医大会 (WEB) が開催され、本会からも出席いたしました。
 - 8) 令和4年度県立高等学校学校医の取り纏めを行い、愛知県教育委員会へ学校医の推薦をいたしました。
 - 9) 1月15日(土)に第36回学校保健健診懇談会を開催し、54名の出席がありました。定例報告に続いて、特別講演として、「川崎病と学校生活管理 up to date」と題し、日本大学医学部小児科学系小児科学分野准教授の鮎澤衛先生よりご講演いただきました。
 - 10) 3月6日(日)に学校保健シンポジウムを「子どもを取り巻く生活習慣『(運動、肥満、成長曲線、睡眠障害)』」をテーマに開催し、29名の参加者がありました。また、特別講演として「新型コロナと子ども達-この2年を振り返る-」と題し、愛知医科大学客員教授の森島恒雄先生よりご講演いただきました。
 - 11) 3月11日(金)に令和4年度定期健康診断における精度管理説明会を開催し、令和4年度に愛知県立学校の健診を実施する10の健診機関を対象に、愛知県立学校腎臓検診・心臓検診に対して学校健診委員会が行う精度管理について説明いたしました。
 - 12) 地区医師会、愛知県教育委員会・各市町村教育委員会、高等学校・中学校・小学校(特別支援学校含む)を対象に各地域における学校健診時の児童・生徒の脱衣の現状把握と課題抽出のため「学校健診における内科検診、運動器検診の実施に関するアンケート調査」を実施し、その結果を集計し、調査対象機関へフィードバックいたしました。
- ・母体保護法指定医師の指定
- 1) 母体保護法指定医師審査委員会にて審査の上、53名の母体保護法指定医師を指定し、新規指定医師等に対しては、指導講習会を実施いたしました。3月末日における母体保護法指定医師は500名です。
 - 2) 母体保護法指定医師に対し、母体保護法指定医師講習会(ゴールドカード講習会)を7月17日(土)、8月21日(土)に開催し、235名が受講されました。また、7月と8月の講習会に参加出来なかった2名を対象に9月22日(水)にゴールドカード講習会のビデオ講習会を開催いたしました。
 - 3) 都道府県医師会に対して「母体保護法指定医の指定等に関する調査」を実施し、審査料金や講習会参加費について調査いたしました。本調査結果を踏まえ、「愛知県医師会母体保護法指定医師手数料・母体保護法指定医師講習会参加費」を改定し、令和4年11月1日より施行することといたしました。

(10) 医療保険・介護保険の充実

(医療保険関連)

・社会保険

- 1) 社保指導委員会では、指導・監査に係る講評等を行うとともに、社会保険等の適切な運用に向けて協議・検討を行いました。
- 2) 保険診療の質的向上及び適正化を図るため、保険医療機関に対する指導監査の立会いを実施いたしました。
- 3) 9月26日(日)に中部医師会連合社会保険特別委員会が開催され、各県の新型コロナウイルス感染症による影響や、指導監査実施状況及び保険医療機関・保険医の指定取消状況、次期診療報酬改定に係る進捗等について協議・報告、意見交換が行われました。
- 4) A会員（令和2年5月末現在）を対象に社保集団指導講習会並びに医療安全説明会を7回（4月7日(水)、7月8日(木)、7月10日(土)、8月8日(日)、8月11日(水)、11月10日(水)、11月28日(日)）開催いたしました。4月21日(水)、5月3日(月・祝)、5月10日(月)、6月3日(木)、6月20日(日)、6月30日(水)、9月1日(水)に振替開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により政府より緊急事態宣言等が発令されたことを考慮し、延期いたしました。
- 5) 例年「新規指定・指定更新時集団指導」を東海北陸厚生局、愛知県との共催で開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、昨年度に引き続き書面での開催となったため、共催いたしませんでした。
- 6) 「令和4年度診療報酬改定に伴う集団指導」については、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、東海北陸厚生局、愛知県との共催はいたしませんでしたが、2月末現在のA会員宛に診療報酬改定に関する資料を送付いたしました。

(介護保険関連)

・介護保険

- 1) 地域医療介護委員会では地域包括ケア、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉等に係る関連事業の検討、各地域の諸問題に関する情報交換を行い、地区医師会及び行政との連携体制の強化を図りました。
- 2) 8月22日(日)、10月3日(日)に中部医師会連合地域包括ケア特別委員会が開催されました。今年度は施設における感染症対策と課題、高齢者施設入居者の新型コロナワクチン接種における取組や課題、多職種連携におけるICTの活用、在宅療養者に対する災害時における避難所等の感染対策、感染対策実施時におけるADL低下等の予防対策、移送サービス（外出支援）・宅食サービス等の民間企業との連携、多職種連携に関する研修会の開催、介護報酬への要望、各県の業務継続計画（BCP）作成状況について情報収集及び

意見交換が行われました。

- 3) 11月7日(日)に地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【DVD研修会】を名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)で開催し147名の参加者がありました。
- 4) 12月19日(日)に保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム(テーマ:『コロナフレイル』と連携)を開催し、会場参加41名、Web参加113名、計154名の参加者がありました。

・認知症対策

- 1) 認知症地域医療研修検討委員会では、認知症の容態に応じた適切な医療の提供が可能となる支援体制を構築するための研修について検討いたしました。
- 2) 認知症サポート医、認知症疾患医療センターを対象に、6月5日(土)に認知症サポート医フォローアップ研修及び認知症疾患医療センター地域連携担当者向け研修会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止いたしました。参加予定者へは資料の送付をもちまして対応いたしました。
- 3) 愛知県下で開業又は勤務する医師(名古屋市医師会を除く会員)に対し、かかりつけ医認知症対応力向上研修を開催し、7月10日(土)42名、7月31日(土)48名、計90名の参加者がありました。
- 4) 医療機関に勤務する医師、看護師、薬剤師、リハビリ職種を始めとした多職種の医療従事者を対象に、8月28日(土)、9月25日(土)に開催を予定しておりました医療従事者の認知症対応力向上研修は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止いたしました。なお、10月9日(土)はグループワークを中止し、座学みの研修として開催し、54名の参加者がありました。
- 5) 認知症疾患医療センター事業評価検討ワーキンググループでは、名古屋市を除く愛知県が認可する11ヶ所の認知症疾患医療センターに対して行う事業評価の内容について検討を行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し中止いたしました。今年度は各センターの現状や課題を把握するために、ワーキンググループ委員によるヒアリングを各センターより提出された自己評価を基にWeb開催いたしました。9月15日(水)、30日(木)、10月20日(水)、28日(木)に計11センターに対し実施いたしました。
- 6) 1月12日(水)に県内15ヶ所の認知症疾患医療センターを対象に愛知県認知症疾患医療連携協議会をWeb会議システムを用いて開催いたしました。会場参加者27名、Web参加者34名、合計61名の参加者がありました。
- 7) 認知症対応病院実地指導への参加病院に対し、医療機関における身体抑制状況、チーム運用上の課題、対応困難なケース等について事前調査を実施し、3月3日(木)に認知症対応病院実地指導活動報告会を開催いたしました。30病院66名の参加者がありました。

(11) 医療安全対策の推進

・医療事故・医事紛争対策

- 1) 医療事故・医事紛争対策については、医療過誤の未然防止、医事紛争処理、医療賠償等の観点から、医療安全対策委員会において種々検討いたしました。さらに、実効性のある医事紛争解決と医療安全のあり方、医療事故調査制度について、医療安全対策小委員会で検討いたしました。
- 2) 日本医師会「医師賠償責任保険」の関係では、16件を日本医師会へ付託いたしました。また「日医医賠責特約保険」の加入者は、3月末日現在で1,895名になりました。
- 3) 医療事故調査制度相談窓口への相談・支援依頼は相談が3件、支援依頼が13件ありました。
- 4) 10月7日(木)にヒルトン名古屋において、令和3年度医療事故調査制度に関する研修会を開催いたしました。講師に医療法人尚愛会理事長の小田原良治先生と井上法律事務所所長で弁護士の井上清成先生をお招きし、「制度施行6年、医療事故調査制度は理解されているか」・「医療事故調査の運用の上手・下手の具体例」と題しご講演いただき、109名の参加者がありました。

・医療安全支援センター（苦情相談センター）

- 1) 令和3年4月～令和4年3月の相談受付件数は新規・継続ケースを合わせて1,725件となりました。相談窓口業務及び対応を相談員（看護師、医療ソーシャルワーカー）が担い、医療に関わる専門的な対応については、担当理事及び医療安全支援センター（苦情相談センター）委員会の専門委員（医師）によって適切に行われました。
- 2) 7月5日(月)に開催された令和3年度愛知県等医療安全支援センター担当者連絡会議に参加し、関係機関との情報交換を行いました。
- 3) 7月10日(土)に鯉城ホールにおいて、令和3年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第1回事例検討会を開催し、152名の参加者がありました。
- 4) 8月7日(土)に名古屋国際会議場レセプションホールにおいて、令和3年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第1回講演会を開催いたしました。「医療現場におけるコミュニケーション力について～医療安全と医療の質の向上のために～」をテーマに、岐阜大学医学教育開発研究センターバーチャルスキル部門教授藤崎和彦先生にご講演いただき、192名の参加者がありました。
- 5) 9月9日(木)にWeb会議で開催された令和3年度愛知県医療安全推進協議会に参加いたしました。
- 6) 10月30日(土)に東別院ホールにおいて、令和3年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第2回講演会を開催いたしました。「患者と医療者をつなぐ取り組み～医療安全と医療の質の向上をめざして～」をテーマに、イムスリハビリテーションセ

ンター東京葛飾病院医療安全対策室医療対話推進者、患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋理事長豊田郁子氏にご講演いただき、152名の参加者がありました。

- 7) 12月11日(土)に東別院ホールにおいて、令和3年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)第2回事例検討会を開催し、161名の参加者がありました。
- 8) 3月1日(火)に栄ガスビル5階栄ガスホールにおいて、令和3年度医療安全対策推進事業県民のための医療安全講演会を開催いたしました。「よせてはかえす波のような新型コロナウイルス感染症流行、気持ちが疲れ過ぎていませんか?~コロナ禍で安心して医療を受けられるために~」をテーマに、本山こころのクリニック院長、愛知精神神経科診療所協会理事森美緒先生にご講演いただき、26名の参加者がありました。
- 9) 『愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)事例検討会・講演会報告集2021』を作成し、会員始め関係機関へ配付いたしました。

・医療安全対策

12月2日(木)にウインクあいち大ホールにおいて、医師・医療従事者向けの医療安全に関する講演会を開催いたしました。「新型コロナウイルス感染症に対する院内の安全管理・危機管理」をテーマに、藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科教授土井洋平先生にご講演いただき、159名の参加者がありました。

・剖検システム

- 1) 医療安全対策の一環として運営している愛知県医師会剖検システムは、愛知県下四大病院の病理部門のご協力をいただき、順調な運営を続けております。
- 2) 2月17日(木)に名古屋東急ホテルにおいて、愛知県医師会剖検システム運営協議会を開催し、令和3年の運営状況(決算報告)、症例報告等を行いました。

(12) 医療施設の整備

・共同利用施設

11月3日(水・祝)にAOSSA(アオッサ)福井県民ホール(福井県)にて開催されました「令和3年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会」に参加し、「~withコロナ時代における医師会共同利用施設の課題と今後の展望~」をテーマに、中部各県の共同利用施設の現状や課題について報告、意見交換を行いました。共同施設委員会は、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、例年実施している各施設における現況調査に加え、検査項目の取扱いに関わる調査を実施し、結果についてのご意見や質問への回答をもちまして書面開催といたしました。

・臨床検査精度管理

県下における臨床検査施設の実態把握と精度向上を図る目的で、直送方式の精度管理調査

(免疫学(血清学)・血液学・病理学・生化学・尿)を実施いたしました。また、2月14日(月)に精度管理研修会を開催し名古屋市立大学病院中央臨床検査部部長の井上貴子先生を講師に迎え、特別講演として「肝臓と腸内細菌の深い関係～C型肝炎と腸内フローラ異常～」をテーマにご講演いただき、55名の参加者がありました。

(13) 会員の福祉の向上

・労働保険事務組合

委託事業所数は74件(3月31日現在)であり、前年度から2件の減少がありました。事務手続きは社会保険労務士事務所へ委託しており、手続き件数は取得61件、喪失62件でした。

・生命保険団体取扱い

生命保険団体取扱事務の現状は、生命保険会社7社と契約し、契約人数421名、契約件数621件であり、月掛取扱保険料は4,165万余円でした。(別表6参照)

・会員相談窓口

令和3年度の一般相談件数は256件あり、診療報酬に関する相談は103件でありました。相談の対応については、担当理事を始め、専門家の見解を得て、適切に行っております。

・事業概要等説明会

令和3年1月～令和3年12月入会の新入会員を対象として説明会を開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、資料の送付をもって開催に代えさせていただきます。対象者は190名でした。

(14) 医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動

(渉外)

・中部医師会連合

中部医師会連合の事業年度は規約により、7月1日から翌年6月30日までの1年間であるため、令和3年4月～6月は前年度に引き続き岐阜県が、7月からは福井県が主務担当となりました。今年度は常任委員会13回(Web会議6回)が開催されました。社会保険特別委員会は1回、地域包括ケア特別委員会、感染症対策特別委員会は2回、いずれもWeb会議にて開催されました。

11月14日(日)に福井県で委員総会が開催され、決算・予算等の承認が行われ、特別委員会報告では、協議、検討内容について各委員長より報告されました。

3月2日(水)開催の日医代議員協議会もWeb会議となりました。次年度主務県は三重県となりました。

なお、6月2日(水)開催予定の日医代議員協議会、8月20日(金)、2月18日(金)開催予定の事務局連絡協議会は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止となりました。

・関西医師会連合

今年度の主務担当県は岐阜県で、8月7日(土)に京都市において関西医師会連合常任委員会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、書面での開催となりました。次年度主務県は京都府になりました。

(IT化対策)

・ホームページ・IT化対策

- 1) ホームページ・IT化対策委員会において、令和2年度に取りまとめた本会のITインフラ及び情報セキュリティを改善するための実施フローに基づき、本会サーバーの更新について検討を行い、12月21日(火)に新サーバーへの移行が完了いたしました。また、IT化及び情報セキュリティに関する最新のトピックスについて幅広く取り上げ、意見交換を行いました。
- 2) 本会・地区医師会間リモート会議システム及びWeb会議システムについて、継続的にネットワーク機器の見直しを行い、必要に応じて機器の更新を行うことで通信品質の改善に努めました。
- 3) 会員への情報提供を迅速に行うため、本会ホームページ及び愛医通信を運用し、内容の充実に努めました。

(広 報)

・広 報

医師会活動等を報告する本会機関誌「愛知医報」を毎月2回(1日・15日)発行いたしました。掲載内容・構成については広報委員会において検討・決定いたしました。

(15) 医師・医療関係従事者対策

(勤務環境改善支援)

・医療勤務環境改善支援センター

- 1) 愛知県の医療勤務環境改善支援センター運営事業、愛知労働局の医療労務管理支援事業を受託いたしました。
- 2) 医療機関に対する労務管理支援として、医療従事者が健康で安心して働くことができる環境整備を目的に、個別支援業務延べ181件、相談対応業務延べ234件を行いました。
- 3) 当センターの活動内容、勤務環境改善に関する好事例の紹介、セミナー等の開催案内、働き方改革関連の最新情報等の情報提供を目的とした広報誌「いきサポ愛知」を隔月発行いたしました。
- 4) 医師の働き方改革関連の情報や各種研修会のお知らせをより多くの方々にいち早く発信

するため、医療関係者向けのメールマガジン配信を開始いたしました。

- 5) 改正労働基準法の内容を含む労働時間に関する制度の周知、理解促進を目的とした説明会を以下のとおり行いました。

・医療機関に対する働き方改革セミナー

7月27日(火)	愛知県医師会館 (Web開催)	参加者：34名
8月25日(水)	昭和ビル	参加者：31名
10月20日(水)	愛知県医師会館 (Web開催)	参加者：23名
11月24日(水)	愛知県医師会館 (Web開催)	参加者：21名
1月31日(月)	愛知県医師会館 (Web開催)	参加者：89名

(医師確保対策事業の推進)

・医師確保

- 1) 事務局内に愛知県医師会地域医療人材育成センター（ドクターバンク）窓口を開設し、医師の職業紹介事業を行っており、愛知県地域医療支援センターと連携して対応しております。愛知医報並びにホームページにてドクターバンクに登録のある求人医療機関の情報発信を行い、求職医師に最新情報を随時提供できるよう努めております。専従職員による、医療機関への訪問等、求人機関、求職者の希望に柔軟に対応いたしました。令和3年度の紹介件数は25件で、採用件数は7件でありました。
- 2) 今年度は新型コロナ感染対策事業の一環で、新型コロナワクチン職域接種医師紹介事業をドクターバンクシステムとは別で行いました。Webシステムを用いて接種希望医師を募り、ドクターバンクと同様の紹介方法にて双方に紹介を行いました。令和3年度の紹介件数は32件でした。

・男女共同参画

- 1) 近年、医療現場で働く女性医師数の増加が著しく、女性の活躍の場が増えている一方で、医師としてのキャリア形成と家事・育児との両立を始めとする数多くの問題があります。昨今の医師不足の中、これからも増加していくであろう女性医師や女子医学生の活用は必要不可欠なことを考え、多くの諸問題に注視し、共同参画の実現に向け、男女それぞれの役割等、広い視野を持って取り組みました。
- 2) 日本医師会男女共同参画委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討・協議いたしました。
- 3) 日本医師会女性医師支援センター事業運営委員会に委員として参加し、事業内容等について、検討・協議いたしました。
- 4) 1月26日(水)にオンラインセミナーにて、医学生、若手医師と地域医療を考える会を開催いたしました。講師に海南病院初期研修医の伊藤禎芳先生と海南病院膠原病内科医長の

渡辺綾野先生と愛知県地域医療支援センター専任医師の内海 眞先生をお招きし、地域
枠採用の医師として2年間の研修を振り返る・ワークライフバランスを考える～育児と
仕事私の体験談～・地域医療を通して得た大きな収穫と題しご講演をいただき、47名の
参加者がありました。

・若手医師対策

「愛知県医師会 研修医ウェルカムパーティ」は、新型コロナウイルス感染症の発生状況
を考慮し、開催を中止いたしました。

・臨床研修医の入会促進

臨床研修指定病院へ訪問し、臨床研修医の入会について説明及び依頼する予定でしたが、
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、文書により依頼しました。3月末現在で
570名（うち、新たに363名）の先生方にC会員としてご入会いただきました。

（医療従事者対策）

・医療従事者対策

- 1) 医療関連職検討委員会において、各看護学校より入学・卒業、准看護師資格取得状況等
が報告され、問題点等を検討いたしました。また、愛知県下にて准看護師養成所の学生
募集が円滑に行えるよう検討いたしました。
- 2) 医療事務員講習会につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による愛知県
への緊急事態宣言の発令に伴い、9月に開催を予定しておりました7日間14講座の集合
形式での開催を中止いたしました。なお、9月分の講義に関しましては、受講者には資
料の送付をもちまして対応いたしました。緊急事態宣言解除後の10・11月の講義に関し
ましては、通常通り対面にて開催し、全8日間、16講座を行いました。12月には資格認
定試験を行い、48名が受験し全員合格いたしました。

〈医療秘書学院〉

- 1) 平成27年度よりあいちビジネス専門学校(全日制)「医療秘書科」へ運営を委託しており、
令和元年度より同校「診療情報管理士科」へ追加委託をいたしました。令和3年度は医
療秘書科60名、診療情報管理士科27名、合計87名が入学いたしました。
- 2) 11月2日(火)にあいちビジネス専門学校にて、第25回医療保険請求事務実技試験が行われ、
68名が合格いたしました。
- 3) 2月6日(日)にあいちビジネス専門学校にて、第42回日本医師会医療秘書認定試験が行わ
れ、63名が合格いたしました。
- 4) 医療秘書科36名、診療情報管理士科35名が医療秘書課程を修了しました。3月10日(水)に
はあいちビジネス専門学校の卒業式が行われ、医療秘書科36名が卒業しました。

(16) 会務運営・総務・財務

・会館整備

- 1) 8月、11月に消防点検を実施し、非常放送や火災感知器等の消火設備の動作確認を行いました。また、定期点検も各法に基づいて適正に実施いたしました。
- 2) 8月に特定建築物の定期検査を実施し、特に指摘箇所はありませんでした。
- 3) 9月に本会館北側にある3本の雨水管のうち1本が2階から1階部分に破損があったため、修繕工事を行いました。
- 4) 10月に経年劣化により破損した本会館の揚水ポンプの取り替え工事を行いました。

・愛知県医師会館建設委員会

- 1) 4月26日(月)に愛知県医師会館建設委員会(第4回)を開催し、視察を行った移転改築の場合に着目した県有地に対し、「駐車場の確保」、「最寄駅からの距離」などの課題があり相応しくないとのことをご意見をいただきました。その結果、委員会として改めて県有地のみならず民有地も含めた土地を探して移転改築を考えつつ、現有地での建替えについても並行して考えていくこととなり、本会理事会に報告いたしました。
- 2) 1月24日(月)に愛知県医師会館建設委員会(第5回)を開催し、前回の委員会後、数ヶ月にわたり、移転に適した土地を公有地、民有地を含め幅広く探したが、本会の条件に合う場所がありませんでした。こうしたことから現有地で建替えた場合の案をご説明いたしました。現有地の場所やアクセスは非常に良いことから、委員会で検討し現有地で建替えを行うこととなり、本会理事会に報告いたしました。
- 3) 現有地での建替えについて、2月17日(木)及び3月17日(木)開催の理事会において、新会館の延床面積、資金計画、仮事務所の確保方法等について協議・検討を行いました。

・会館運営

日常における法定清掃を適正に行い、会館の維持管理に努めました。また、会館管理規程に則り、適正な会館運営をいたしました。〈別表7参照〉

・定款諸規程

12月17日(金)に定款諸規程等検討委員会を開催し、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第7章第51条(定数の割当て)について協議いたしました。本会の会員数が1万500人を超えたことに伴い、会員500名につき1名選出される日本医師会代議員及び予備代議員の定数を現行の21名から22名に変更すること、また増員となった1枠を尾張地区に割当てることが承認されました。12月23日(木)開催の第26回(定例)理事会を経て第190回(臨時)代議員会へ上程し、承認され3月19日より施行となりました。

(17) その他

・倫理委員会

- 1) 4月14日(水)に倫理委員会を開催し、新規審査申請1件について協議いたしました。審議の結果、倫理的に問題となるようなことはないとの結論になり、第3回(定例)理事会(令和3年4月22日(木)開催)において承認を得ました。
- 2) 12月21日(火)に倫理委員会を開催し、新規審査申請1件について協議いたしました。審議の結果、倫理的に問題となるようなことはないとの結論になり、1月13日(木)開催の第27回(定例)理事会において承認を得ました。また、10月14日の本会倫理委員会規程の改正、研究の変更申請1件、終了報告2件について報告されました。
- 3) 国の定める倫理指針の改定に伴い、本会倫理委員会規程について改正を行いました。第18回(定例)理事会(令和3年10月14日(木)開催)、第27回(定例)理事会(令和4年1月13日(木)開催)にて承認されました。

10月14日改正時の主な改正点は、①個人情報に関する事項、②委員の選定、③倫理委員会の成立要件及び採決、④研究責任者への委員会当日の記録の受渡、⑤研究の進捗状況の定期的な確認、⑥承認後の研究計画書の変更(軽微な変更を含む)、⑦研究倫理審査委員会報告システム(厚生労働省)への掲載となります。1月13日改正時の主な改正点は、①研究者の研修受講、②臨床試験の登録先、③研究対象者に対する研究実施の同意に関する事項となります。

会 員 数〈別表1〉

令和4年3月31日現在の本会会員数は10,393名で県下医師会別は下表の通りであります。

区 分	会 員 数
名古屋市	3,958
一宮市	727
瀬戸旭市	251
半田市	141
春日井市	341
津島市	111
小牧市	129
東海市	107
岩倉市	48
東名古屋	243
西名古屋	176
尾北	289
稲沢市	134
海部	298
知多郡	298
豊橋市	517
岡崎市	481
豊川市	197
碧南市	55
刈谷	322
豊田加茂	511
蒲郡市	78
安城市	224
西尾市	120
北設楽郡	7
新城市	42
田原市	50
名古屋大学	135
名古屋市立大学	125
藤田医科大学	163
愛知医科大学	115
合 計	10,393

物故会員〈別表2〉

(令和3年4月～令和4年3月届出分)

氏名	年齢	地区	死亡年月日
大久保 登茂恵 様	91 歳	名古屋市	R3.1.16
飯田 宏子 様	77 歳	春日井市	R3.1.25
児玉 幸昌 様	84 歳	東海市	R3.2.11
神谷 貞雄 様	96 歳	稲沢市	R3.3.6
彦坂 善元 様	84 歳	名古屋市	R3.3.6
八木 道之 様	88 歳	刈谷	R3.3.11
安形 篤 様	85 歳	豊川市	R3.3.14
山田 一博 様	52 歳	名古屋市	R3.3.18
古田 剛 様	71 歳	名古屋市	R3.3.25
山田 真悠子 様	25 歳	名古屋市	R3.3.28
池田 進 様	95 歳	尾北	R3.3.30
谷口 アキ 様	94 歳	名古屋市	R3.4.1
中尾 洋子 様	92 歳	岡崎市	R3.4.7
祖父江 逸郎 様	100 歳	愛知医科大学	R3.4.8
榊原 一基 様	70 歳	春日井市	R3.4.29
杳野 常治 様	88 歳	豊橋市	R3.5.10
千住 隆男 様	70 歳	名古屋市	R3.5.16
津田 齊 様	78 歳	名古屋市	R3.5.17
藤原 研一 様	84 歳	名古屋市	R3.5.24
越知 基 様	92 歳	豊橋市	R3.5.26
岩田 善十郎 様	89 歳	名古屋市	R3.6.2
川田 惣一郎 様	99 歳	名古屋市	R3.6.11
藤條 格彦 様	69 歳	半田市	R3.6.15
金 優 様	85 歳	春日井市	R3.6.17
鬼頭 柳三 様	76 歳	名古屋市	R3.7.7
露野 正 様	94 歳	岩倉市	R3.7.14
神谷 直三 様	78 歳	岡崎市	R3.7.17
平松 憲樹 様	68 歳	名古屋市	R3.7.19
望月 和雄 様	74 歳	名古屋市	R3.7.20
河合 邦幸 様	70 歳	名古屋市	R3.7.20

平田進様	67歳	岡崎市	R3.7.21
神谷桂様	87歳	知多郡	R3.7.25
磯部竹飛虎様	94歳	名古屋	R3.7.26
松本宏様	94歳	半田市	R3.7.27
安藤正昭様	71歳	名古屋	R3.8.3
苅谷徹様	97歳	名古屋	R3.8.9
和田弘三郎様	97歳	岡崎市	R3.8.10
福村芳子様	94歳	名古屋	R3.8.16
黒川道江様	94歳	名古屋	R3.8.17
樋口善憲様	74歳	名古屋	R3.8.17
後藤有三様	89歳	豊川市	R3.8.18
一柳貢様	86歳	名古屋	R3.8.21
川瀬美子様	93歳	岡崎市	R3.8.22
小嶋洋一様	91歳	東海市	R3.8.22
林秀一様	93歳	名古屋	R3.8.29
伊藤彰師様	59歳	名古屋	R3.9.9
片山昌子様	86歳	名古屋	R3.9.16
寺田悟郎様	88歳	名古屋	R3.9.17
福井和典様	93歳	東名古屋	R3.9.22
大野宣孝様	76歳	豊橋市	R3.10.6
遠山正純様	85歳	岡崎市	R3.10.18
田邊朗様	85歳	名古屋	R3.10.26
日比勝様	94歳	豊橋市	R3.10.29
大原達志様	93歳	岡崎市	R3.11.3
三嶋勉様	83歳	岡崎市	R3.11.3
森田誠様	58歳	名古屋	R3.11.4
今井茂夫様	91歳	尾北	R3.11.9
米本昭彦様	93歳	一宮市	R3.11.15
加藤守生様	95歳	名古屋	R3.11.18
吉川久夫様	97歳	名古屋	R3.11.22
山田幸生様	89歳	名古屋	R3.11.27
藤本稔様	94歳	名古屋	R3.11.28

齋藤直美様	83歳	豊田加茂	R3.11.28
森芳雄様	89歳	名古屋	R3.12.2
鈴木昌様	78歳	豊田加茂	R3.12.7
加藤恭三様	65歳	刈谷	R3.12.7
石川文易様	82歳	知多郡	R3.12.8
刈谷愛様	94歳	名古屋	R3.12.11
福井昭子様	94歳	名古屋	R3.12.15
杉村宗昭様	83歳	海部	R3.12.17
立石朝章様	66歳	名古屋	R3.12.17
横井圭介様	60歳	名古屋	R3.12.18
山田喬様	95歳	知多郡	R3.12.19
植田正昭様	77歳	半田市	R3.12.26
水野康正様	95歳	豊橋	R4.1.1
鈴木一世様	73歳	一宮	R4.1.2
鈴木浩一様	85歳	岡崎	R4.1.8
鈴木勝一様	76歳	知多郡	R4.1.9
吉田和夫様	97歳	名古屋	R4.1.23
青木紀生様	81歳	名古屋	R4.1.25
稲垣正也様	64歳	刈谷	R4.1.29
木下静江様	89歳	東名古屋	R4.1.31
石川覚也様	87歳	知多郡	R4.2.1
葛谷元様	81歳	名古屋	R4.2.1
池戸昌秋様	68歳	豊田加茂	R4.2.8
勝見乙平様	91歳	安城市	R4.2.9
山岸俊一様	88歳	岡崎	R4.2.14
安藤佳一様	75歳	名古屋	R4.2.20
加藤壽作様	92歳	刈谷	R4.2.27
遠藤一夫様	65歳	東名古屋	R4.3.2
石丸美乃里様	79歳	東名古屋	R4.3.4

以上91名

日本医師会生涯教育講座〈別表3〉

【外科】	
日 時	令和3年8月19日(木) 14:00~16:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県外科医会
司 会	愛知県外科医会理事 河野 弘
座 長	愛知県外科医会副会長 松崎 安孝
演題1	胆道がんの現状と化学療法
講 師	名古屋大学医学部附属病院化学療法部准教授 前田 修
座 長	愛知県外科医会副会長 細野 二郎
演題2	胆管がんの胆道ドレナージと外科治療
講 師	名古屋大学医学系研究科・腫瘍外科学(肝胆膵外科学)教授 名古屋大学医学部附属病院消化器外科1科長 江畑 智希
参加者27名	

【精神科】	
日 時	令和3年10月14日(木) 14:00~15:30
会 場	愛知県医師会館 8階803~804会議室
共 催	愛知県精神科医会・愛知県精神科病院協会・愛知精神神経科診療所協会
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 村瀬 聡美
演 題	子どもたちとゲーム・ネット・スマホ ～デジタル機器との付き合い方を考える～
講 師	愛知県医療療育総合センター中央病院子どものこころ科部長 吉川 徹
参加者10名	

【耳鼻咽喉科】	
日時	令和3年10月16日(土) 16:00~18:00
会場	愛知県医師会館 9階大講堂
共催	愛知県耳鼻咽喉科医会
司会	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 浅田 貴康
座長	愛知県耳鼻咽喉科医会副会長 西山 禮二
演題1	ダイヤモンドプリンセス号からCOVID-19ワクチン接種までの感染対策と安全管理
講師	藤田医科大学岡崎医療センター循環器内科教授 尾崎 行男
座長	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 浅田 貴康
演題2	高齢者のめまい：診断と対策
講師	名古屋市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 岩崎 真一
参加者82名	

【泌尿器科】	
日時	令和3年10月16日(土) 16:45~18:45
会場	TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー 16階J+K会議室
共催	愛知県泌尿器科医会
司会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 小島 宗門
演題1	泌尿器ロボット支援手術アップデート
講師	藤田医科大学医学部腎泌尿器外科講座主任教授 藤田医科大学病院病院長 白木 良一
演題2	前立腺癌治療 ~upfront治療からの戦略~
講師	名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学准教授 加藤 真史
参加者43名	

【小児科】	
日 時	令和3年11月28日(日) 14:30~17:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県小児科医会
司 会	愛知県小児科医会研修委員会委員 花田 直樹
演題1	オンライン診療の現状と課題
講 師	外房こどもクリニック理事長 黒木 春郎
演題2	新型コロナウイルス感染症とのこれからの付き合い方と考え方
講 師	公立陶生病院感染症内科主任部長 武藤 義和
参加者71名	

愛知県医師会健康教育講座〈別表4〉

回数	開催日	テ ー マ	講 師	参加者数
911	5月25日	手指の加齢に伴う不具合について	海南病院 副院長 関 谷 勇 人	
912	6月14日	解決！おしっこの悩みQ&A	愛知医科大学医学部 泌尿器科学講座 馬 嶋 剛	
※913	7月4日	マインドフルネスを超えた呼吸法	はしたにクリニック 院 長 端 谷 毅	212
914	7月7日	これって皮膚がん？～皮膚がんの 診断と治療	名古屋大学医学部 皮膚科 准教授 横 田 憲 二	
915	7月21日	婦人科がんを正しく知ろう	藤田医科大学医学部 産婦人科学講座 准教授 野 村 弘 行	
※916	8月29日	女性の尿トラブル：頻尿・尿も れ・脱の悩みの治療とケア	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 女性泌尿器科 部 長 加 藤 久美子	160
917	9月9日	ヒト・パピローマ・ウイルス (HPV) って何だろう、そしてHPV ワクチンの今	松柏会国際セントラルクリニック 婦人科 部 長 伊 藤 富士子	
918	9月28日	高齢者てんかん	愛知医科大学 精神科 教 授 兼 本 浩 祐	
※919	10月2日	新型コロナウイルス重症化のリス クあり！ たばこの病気「慢性閉塞性肺疾患 (COPD) って？	一宮市民病院 呼吸器内科 部 長 麻 生 裕 紀	49
※920	10月3日	新型コロナウイルスの今 どうなっているの？ どうなってい くの？	公立陶生病院 感染症内科 主任部長 武 藤 義 和	115
921	11月2日	赤ちゃん誕生前に小児科医に会っ てみよう (ペリネイタルビジット)	ささき小児科 院 長 佐々木 俊 也	
※922	11月18日	地域のなかのリハビリテーション	藤田医科大学医学部 リハビリ医学Ⅰ講座 教 授 大 高 洋 平	101
923	12月13日	消化器がんに対するロボット手術	藤田医科大学 先端ロボット・内視鏡手術学 講座 主任教授 宇 山 一 朗	

924	12月21日	新型コロナウイルス対策における現状と課題	名古屋医療センター 院長 長谷川 好規	
925	2月14日	白内障、緑内障から網膜疾患まで -眼科治療の最先端-	藤田医科大学 眼科 主任教授 伊藤 逸毅	
926	3月16日	眠れないのは怖くない！ -睡眠薬をもらう前に自分でできること	あいせい紀年病院 内科部 院長 木村 勝智	
927	3月28日	命と機能を守る耳鼻咽喉科・頭頸部外科	名古屋大学大学院 医学系研究科頭頸部・感覚器 外科学講座 耳鼻咽喉科 教授 曾根 三千彦	
※928	3月18日 ～ 3月28日	コロナ重症化のリスクあり！ COPDってどんな病気？	一宮市民病院 呼吸器内科 部長 麻生 裕紀	69
※929	3月18日 ～ 3月28日	これってコロナの後遺症？ ～コロナは治ったけれど調子が悪い時～	藤田医科大学 感染症科 助教 佐々木 俊治	70

講座の動画を配信(※印を除く)。※印は地域開催

難病相談室取扱いケース内容〈別表5〉

ケース		神 経	耳 鼻	眼	膠原病	皮 膚	骨・関節	腎 臓	循環器	消化器
	新規ケース	212	23	29	92	31	70	24	20	83
継続ケース	312	22	50	139	42	56	45	41	114	
計	524	45	79	231	73	126	69	61	197	
数		呼吸器	内分泌 及び代謝	脳外科	血液	小児	心身	血管外科	その他	合 計
	新規ケース	27	40	19	23	12	34	2	72	813
	継続ケース	46	57	78	32	28	96	0	23	1,181
	計	73	97	97	55	40	130	2	95	1,994

取 扱 い 内 容	アセスメント（重複）	
	疾病の背景要因の発見	2
治療や療養生活への適応	1,309	
家族との関係や家族の生活	131	
住居などの社会生活	168	
就労支援	297	
医療・生活などの経済面	328	
社会復帰への受入れと適応	49	
医療機関利用	201	
その他	30	
合 計	2,515	
主なケースワーク措置		
応急的援助	4	
背景調査	4	
相談面接	1,160	
関係調整	676	
制度利用	110	
施設利用	26	
グループワーク	6	
その他	8	
合 計	1,994	

新規 ケース 紹介者	医療機関	63
	保健所・保健センター	61
	福祉事務所	10
	その他公的機関	71
	本人又は家族	204
	広報・ポスター等	293
	新聞・ラジオ・テレビ	1
	その他	110
	合 計	813

生命保険団体取扱状況調〈別表6〉

(令和4年3月末現在)

会社名	契約人数	契約件数	月掛保険料
日本生命	132人	191件	19,291,758円
ジブラルタ生命	17	26	1,555,815
第一生命	64	118	5,557,461
朝日生命	25	38	1,586,874
明治安田生命	54	75	3,884,234
大樹生命	96	131	7,407,728
住友生命	33	42	2,369,896
合計	421	621	41,653,766

会館会議室等使用状況〈別表7〉

会 場 名		件 数
B 1	講 堂	11
4 F	理 事 会 議 室	48
5 F	501 会 議 室	65
6 F	601 会 議 室	46
6 F	研 修 室	82
7 F	情 報 セ ン タ ー 研 修 室	3
8 F	801 会 議 室	103
8 F	802 会 議 室	105
8 F	803 会 議 室	97
8 F	804 会 議 室	142
8 F	805 会 議 室	19
8 F	応 接 室	15
9 F	大 講 堂	106
合 計		842

決 議

政府の長年にわたる医療費抑制政策に加えて、新型コロナウイルス感染症により医療従事者は疲弊し、地域医療は壊れようとしている。

国民の生命と健康を守るため、新型コロナウイルス感染症における有事の医療体制だけでなく、平時の医療提供体制も何としても維持しなくてはならない。

次期診療報酬のプラス改定とともに、医療従事者の処遇改善について、診療報酬とは別建てで公的支援をするための適切な財源を確保するよう、本協議会の総意として、強く要望する。

令和3年11月18日

愛知県国民医療推進協議会

令和3年度事業報告書（令和3年4月～令和4年3月）には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 愛知県医師会